

2027年度

外国人留学生選抜 募集要項

工学部・芸術学部・情報学部・生物生命学部

崇 城 大 学

本冊子に掲載している内容は2026年7月現在の情報です。変更が生じる可能性もありますので、必ず本学ホームページもご確認ください。

崇城大学をめざす留学生の皆さんへ

「外国人留学生選抜」は本学への入学を希望する留学生の方を対象としています。日本国籍を有しない場合であっても、日本の高等学校等を卒業（見込み）の方は、「外国人留学生選抜」への出願はできませんので、ご注意ください。また、本学では勉学意欲と向上心が旺盛な留学生を一人でも多く迎え入れたいと考えています。そのために私費外国人留学生の経済的負担を軽減する授業料減免制度を設けています。この冊子をよく読んで、希望する学部の試験科目や出願書類などを確かめて受験準備を進めてください。

- 【1】 本学が行う「外国人留学生選抜」は、前期日程（11月）と後期日程（2月）の2回行います。
- 【2】 本学には学業成績の優秀な私費外国人留学生の奨学支援を行うことを目的に授業料を減免する制度があります。授業料減免制度の利用を希望する方は、申請が必要です。詳しくはこの冊子の17ページをご確認ください。
- 【3】 出願時に大学に提出していただく書類は取得や作成に時間がかかる場合がありますので、できるだけ早めに確認をしてください。
- 【4】 入学後、講義は日本語で行いますので、講義を受けるための日本語能力が必要です。詳しくは10ページの「出願資格」をご確認ください。
- 【5】 本学ではパソコンを使つてのe-learningシステムやレポート課題、プレゼンテーションソフトなどの活用をしています。授業以外の場面でも日常的に操作することでパソコンの扱いに慣れ、卒業後の人生で役立つスキルを身に付ける事に発展すると思います。そのため、学生一人ひとりにノートパソコンを入学前に購入いただくようご案内しています。合格者には「ノートパソコンの準備について」の資料をお送りしますので、ご確認ください。

個人情報の取り扱いについて

入学試験業務に際し取得した氏名、住所、その他の情報は、出願処理、書類不備の連絡（これは在籍校に対し行うこともあります）、入学者選抜の実施、合格発表および入学手続、入学後の学籍管理およびこれらに付随する業務を行うために使用します。

また、所属する在籍校に対して合否のお知らせを行う場合があります。この点について同意いただけない場合は入試課までご連絡ください。

上記の場合除き、皆さまに登録いただいた出願内容（個人情報）を本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

— 目 次 —

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	2
2. スケジュール・募集人数・試験会場 等	9
3. 出願資格	10
4. 出願手続	10
(出願期間、出願書類、入学検定料、出願の流れ 等)	
5. 受験上の注意	14
6. 選考方法	15
7. 合格発表	15
8. 入学手続	16
9. 授業料減免制度について	17
10. 入学辞退について	18
11. 年間学納金（2027年度入学者向け）	18

【綴じ込み書類】

- ・ 外国人留学生 授業料減免願

1. アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）



求める学生像

崇城大学は、各専攻分野の抱える課題を発見し、解決する実践的能力を育むことに重きをおいた教育を行うことで、エンジニア・クリエイター・スペシャリストとして社会で活躍する人材を育成することを目指しています。そのため、自身の専攻分野の知識・技能を修得することはもちろん、広い視野を持って多様な学問分野を探究すること、人間性・社会性を磨くこと、失敗を恐れず挑戦することに、積極的・継続的に取り組む強い意欲を持つ人の入学を求めています。

■ **本学入学者に求める資質・能力** 本学の入学者に求める具体的な資質・能力は次のとおりです。

1. 知識・技能

- A | 文章を読んで正しく把握する力（読解力）や、物事を体系的にとらえ筋道を立て考える力（論理力）
- B | 専攻分野の知識・技能を修得する上で必要な基礎学力
- C | 専攻分野を学ぶ上で、また現代社会を生きる上で必須の基礎的英語力やコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- A | 修得した知識・技能を活用・応用する力
- B | 課題の解決や新たな価値の創造に取り組む力
- C | さまざまな人に対して、自らの考えや提案を的確に伝える発信力

3. 学びに向かう力・人間性等

- A | 多様な学問分野について、自ら進んで、積極的・継続的に学ぶ姿勢
- B | 物事に進んで取り組み、困難にぶつかっても何度も挑戦する姿勢
- C | 多様性への理解、それを前提に、協調性を持って他者と共に課題に取り組む力

求める学生像

機械工学科では、広い視野を持って国内外のさまざまな課題を積極的に発見し、実践力を有する機械エンジニアとして社会の維持・発展に貢献できる人材を育成することを目指しています。そのため、機械工学に関する基礎的知識ならびに機械加工・製図やCADなどの技術を修得するだけでなく、知的探究心と社会性を持ち、自ら考え、自ら行動し、難問に対しても論理的にアプローチする人の入学を求めています。

今後は、国際社会で活躍する人材だけでなく、国際的視野を持ちながら地域の特性に合わせて活動するグローバルな人材のニーズも高まることが予想されます。私たちは日々変わりゆく社会に対応しながら挑戦しつづける人の入学を求めています。

本学科入学者に求める資質・能力

本学科の入学者に求める具体的な資質・能力は次のとおりです。

1. 知識・技能

- (A) 文章の内容やその意図を読み解き、論理的に理解して分析できる能力
- (B) ものづくりや機械工学を学ぶ上で必要な、数学・物理を中心とした基礎学力
- (C) さまざまな人々と良好に交流できる基礎的英語力やコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- (A) 修得した知識・技能を活用・応用して、行動することができる実践力
- (B) 知的探究心を持ち、自ら考え、自ら行動し、問題解決に導く思考力と行動力
- (C) さまざまな人に対して、自らの考えや提案を的確に伝える表現力

3. 学びに向かう力・人間性等

- (A) 自然との共生ならびに人々の幸福で安全な暮らしに貢献する熱意と、その実現に向けて積極的・継続的に学ぶ姿勢
- (B) 自己を律して計画的・継続的自学自習や健康・体力の維持増進に取り組み、困難にぶつかっても果敢に挑戦する姿勢
- (C) さまざまな人々と協力し、困難な課題に対しても果敢に取り組む姿勢

求める学生像

ナノサイエンス学科は、化学を基礎にして、「新素材」「環境」「バイオ」などの分野で科学技術が抱える課題を発見し、原子・分子レベルからの研究を通じて解決する実践的能力の育成に重きをおいています。私たちの目標は、ナノテクノロジーを担う技術者・研究者・企業人として科学技術・産業・社会の発展に貢献できる人材を輩出することです。そのため、ナノサイエンス分野の知識と実験技能を習得すること、さまざまな学問分野を探究すること、倫理観・協働性を身につけること、研究活動を通じて課題を解決することに、強い意欲を持つ人の入学を求めています。

本学科入学者に求める資質・能力

本学科の入学者に求める具体的な資質・能力は次のとおりです。

1. 知識・技能

- (A) 文章を読んで正しく把握し、筋道を立てて考える力
- (B) ナノサイエンス分野の専門知識を理解する上で重要な、化学をはじめとした理数分野の基礎学力
- (C) ナノサイエンス分野を学ぶ上で、また将来グローバルに活躍できる人となる上で必要な基礎的英語力やコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- (A) 自然界や産業界のさまざまな科学現象に興味を抱き、修得した知識・技能を活用・応用して、科学的に探究し理解する力
- (B) さまざまな課題や答えのない問題に対し、広い視野を持って自らの答えを導き出す力
- (C) 自らの考えを文章や図表を使って、他者に正確に伝える力

3. 学びに向かう力・人間性等

- (A) 化学を中心とするナノサイエンス分野の多様な学修について、自ら積極的・継続的に学ぶ姿勢
- (B) 研究活動を通じた課題解決や社会貢献への強い関心を抱き、その実現のために何度も挑戦する姿勢
- (C) 専門性、価値観、年齢、国籍などが異なる他者と協働して取り組む姿勢

建築学科

求める学生像

建築学科は、「建築各分野の知識および技能を習得し、環境や人間社会の課題に取り組む建築家および建築技術の発展に貢献する技術者」を育成することを目指しています。そのため、幅広い教養を身につけ、多様な価値観を理解できる人間性・社会性を磨くこと、失敗を恐れず挑戦することに、積極的・継続的に取り組む強い意欲を持つ人の入学を求めています。

本学科入学者に求める資質・能力

本学科の入学者に求める具体的な資質・能力は次のとおりです。

1. 知識・技能

- (A) 文章や図を読んで正しく把握する力や、物事を体系的にとらえ筋道を立てて考える力
- (B) 建築分野の知識・技能を修得する上で必要な、数学をはじめとした幅広い分野の基礎的学力
- (C) 建築を学ぶ上で必須となる基礎的英語力やコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- (A) 修得した知識・技能を活用・応用する力
- (B) 課題の発見・解決や新たな価値の発見・創造に取り組む力
- (C) さまざまな人に対して、自らの考えや提案を多様な手段を用いて的確に伝える発信力

3. 学びに向かう力・人間性等

- (A) 建築空間のデザインや環境、安全への深い関心を持ち、積極的・継続的に学ぶ姿勢
- (B) 物事に進んで取り組み、困難にぶつかっても何度も挑戦する姿勢
- (C) 建築に関わる課題について、倫理観と協調性を持って、他者と共に課題に取り組む力

宇宙航空システム工学科 宇宙航空システム専攻

求める学生像

宇宙航空システム専攻では、航空宇宙分野および広範な関連分野を支える人材を育成することを目指しています。そのために、専門的知識や技能を修得することはもちろん、豊かな人間性や高い倫理性、国際的なコミュニケーション能力を備え、論理的な思考に基づいて自ら行動し、多くの人と協力しながら積極的に課題の解決にチャレンジすることへの意欲を持つ人の入学を求めています。

本学科入学者に求める資質・能力

本学科の入学者に求める具体的な資質・能力は次のとおりです。

1. 知識・技能

- (A) 文章を読んで正しく把握する力や、物事を体系的にとらえ筋道を立てて考える力
- (B) 航空宇宙分野の知識・技能を修得する上で基礎となる、数学や物理などの基礎学力
- (C) 国際化する航空宇宙産業と航空運輸業界で活躍するのに必要な基礎的英語力やコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- (A) 修得した知識・技能を広く社会で活用・応用する力
- (B) 航空宇宙分野に抱いた興味、関心を持続し、課題の解決や新たな価値の創造に取り組む力
- (C) さまざまな人に対して、自らの考えや提案を的確に伝える表現力

3. 学びに向かう力・人間性等

- (A) 何事にも自ら進んで行動し、積極的・継続的に学ぶ姿勢
- (B) 空と宙への純粋な憧れ、飛ぶことへの感動と喜びを有し、困難にぶつかっても何度も挑戦する姿勢
- (C) 多様性への理解、思いやりや協調性を持って、他者と共に課題に取り組む意欲

情報学部

情報学科

求める学生像

情報学科では、人々が抱えるさまざまな課題を発見し、情報通信技術（ICT）を活用して解決する実践的能力を育み、情報・電気・電子・通信および地域創生などの分野においてエンジニアやクリエイター、スペシャリストとして社会で活躍する人材を育成することを目指しています。そのため、情報通信技術や電気電子技術の知識・技能を修得することはもちろん、広い視野を持って多様な学問分野を探究すること、人間性・社会性を磨くこと、失敗を恐れず挑戦することに、積極的・継続的に取り組む強い意欲を持つ人の入学を求めています。

本学科入学者に求める資質・能力

本学科の入学者に求める具体的な資質・能力は次のとおりです。

1. 知識・技能

- (A) 文章を読んで正しく把握する力や、物事を体系的にとらえ筋道を立てて考える力
- (B) 情報通信や電気電子技術に関する知識・技能を修得する上で必要となる、数学や理科などの基礎的学力
- (C) 情報通信や電気電子技術を学ぶ上で、また現代社会を生きる上で必須の基礎的英語力やコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- (A) 修得した知識・技能を活用・応用する力
- (B) 情報通信技術や電気電子技術を活用して、人々が抱えるさまざまな課題の解決や新たな価値の創造に取り組む力
- (C) さまざまな人に対して、情報ツールを用いて自らの考えや提案を的確に伝える発信力

3. 学びに向かう力・人間性等

- (A) 多様な学問分野について、情報通信技術や電気電子技術との融合を視野に入れながら、自ら進んで積極的・継続的に学ぶ姿勢
- (B) 物事に進んで取り組み、困難にぶつかっても何度も挑戦する姿勢
- (C) 多様性への理解、それを前提に、協調性を持って他者と共に課題に取り組む力

生物生命学部

生物生命学科

求める学生像

生物生命学科では、生物工学・生命科学の専門領域における優れた実践力を備えた技術者・研究者の育成を通じて、人々の「いのちとくらし」を支えることを目指しています。そのため、生物工学・生命科学に対する高い学習意欲と探究心、健全な倫理観と豊かな人間性を持った専門家として実社会に貢献することを志す人の入学を求めています。

本学科入学者に求める資質・能力

本学科の入学者に求める具体的な資質・能力は次のとおりです。

1. 知識・技能

- (A) 文章を読んで正しく把握する力や、物事を体系的にとらえ筋道を立てて考える力
- (B) 生物工学・生命科学の学修に必要な理科、数学等の基礎学力
- (C) 地域社会・国際社会の人々と相互理解するための基本的英語力やコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- (A) 生物工学・生命科学の最先端を学び、活用・応用する力
- (B) 生物工学・生命科学分野の知識を活用し、人々が抱える課題の解決や新たな価値の創造に取り組む力
- (C) 社会のさまざまな人々に対して、自分の意見や提案を的確に伝える表現力と発信力

3. 学びに向かう力・人間性等

- (A) 生命現象を理解するための広範な専門分野を自主的・積極的に・継続的に学ぶ姿勢
- (B) 目的達成のために物事に進んで取り組み、困難にぶつかっても何度も挑戦する姿勢
- (C) 多様性を理解し、協調性を持って課題解決に向かう姿勢

求める学生像

美術学科では、健全な倫理観を持ち、豊かな想像力を働かせ、自らの創造性と創作力を用いて社会に貢献できる人材の育成を目指しています。そのため、専門的な美術表現を支える基礎造形力はもちろんのこと、幅広い教養や基礎的な学力、論理的な思考を身につけることができる粘り強い人材、時代が求める先端的な技術と知識の獲得に果敢に挑戦する意欲を持つ方々の入学を求めています。

本学科入学者に求める資質・能力

本学科の入学者に求める具体的な資質・能力は次のとおりです。

1. 知識・技能

- (A) 文章を読んで正しく理解する力や、物事を体系的にとらえ筋道を立てて考える力
- (B) 美術を専門的に学ぶために必要な基礎造形力と基礎学力
- (C) 国際的な美術分野で学び活躍するために必要な基礎的な英語力やコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- (A) 修得した基礎造形力を自由に用いることができ、応用することができる思考力
- (B) 人々や社会、世界が抱える課題を自ら発見し、美術表現を通じて新しい価値の創造に取り組む力
- (C) 自らの表現とそれを支える思考を伝えることができる表現力

3. 学びに向かう力・人間性等

- (A) 専攻する分野にとどまらず多様な学問領域を積極的に学ぶ姿勢
- (B) 自らの表現を高めるために常に自主的に学び、修練する粘り強い姿勢
- (C) 多様な社会や異文化に対する理解、共感、協働性を持って社会に貢献できる力

求める学生像

デザイン学科では、各デザイン分野の抱える課題を発見し、解決する実践的能力を育むことに重きをおいた教育を行うことで、デザイナー・クリエイターとして社会で活躍する人材を育成することを目指しています。そのため、デザインの知識・技能を修得すること、広い視野を持って多様なデザイン分野を探究すること、人間性・社会性を磨くこと、失敗を恐れず挑戦することに、積極的・継続的に取り組む強い意欲を持つ人の入学を求めています。

本学科入学者に求める資質・能力

本学科の入学者に求める具体的な資質・能力は次のとおりです。

1. 知識・技能

- (A) 文章を読んで正しく把握する力や、物事を体系的にとらえ筋道を立てて考える力
- (B) デザインの知識・技能を修得する上で必要な基礎学力
- (C) デザインを学ぶ上で必須となる基礎的な英語力やコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- (A) デザインの知識・技能を活用・応用する思考力と表現力
- (B) 課題の解決や新たな価値の創造を目指す発想力
- (C) 社会のさまざまな人に対して、自らの考えや提案を的確に伝えるプレゼンテーション力

3. 学びに向かう力・人間性等

- (A) 多様なデザイン分野を自主的に学ぶ姿勢
- (B) 物事に進んで取り組み、目的達成の努力を続ける姿勢
- (C) 多様性を理解し、協調性を持って他者と共に課題に取り組む姿勢

書類申請システム(J-Bridge System)登録方法について

外国人留学生選抜の出願書類提出時に利用するシステムです。

書類申請システム(J-Bridge System) サイトへアクセス

出願期間内に書類申請システム(J-Bridge System)で必要書類の登録を完了してください。以下の画面から「書類申請システム(J-Bridge System)」サイトに移動することができます。

申し込み一覧 画面

出願番号	出願日時	入試種別	お支払い状況	各種確認
250082	2025/04/18 15:29	外国人留学生選抜	未済 : その他	出願完了画面 出願確認票 宛名ラベルの印刷 写真アップロード 確認メール J-Bridge Systemへ評価項目を入力する 受験票の印刷

書類申請システム(J-Bridge System)に関するQ&A

Q. 書類申請システム(J-Bridge System)とは何ですか。

A. 外国人留学生選抜の出願書類を入力・登録し提出するためのシステムです。外国人留学生選抜を出願される方は、出願書類を書類申請システム(J-Bridge System)を利用して、登録・提出する必要があります。提出に使用する様式は入試サイトにありますので、必要なデータをダウンロードの上使用してください。

Q. 書類申請システム(J-Bridge System)のマイページ登録はWEB出願システムのマイページ登録とは違いますか。

A. 書類申請システム(J-Bridge System)は、WEB出願システムとは別のシステムですので別途マイページ登録が必要です。ただし、メールアドレスの登録とパスワード設定のみの簡単な作業で完了します。なお、WEB出願システムで登録したメールアドレスと同じメールアドレスを登録してください。

Q. 「出願番号」とはどの番号のことですか。

A. WEB出願登録に発行される番号です。登録完了時の画面や登録したメールアドレス宛に届くメールにてご確認ください。

Q. 申し込み一覧画面はどこからログインすることができますか。

A. インターネット出願ページの右上部にある青色の「申込確認」のボタンからアクセスすることができます。

Q. 日本語能力試験(JLPT)成績証明書のアップロードデータの形式を教えてください。

A. PDFデータもしくはスマートフォン等で撮影した画像データを提出してください。デジタル証明書での提出はできませんのでご注意ください。また、提出される画像データについて、提出前に明るさは適当か、文字等が鮮明であるかを確認してください。

インターネット出願について

出願登録（**2**～**6**）は出願開始日の9時から出願締切日の18時までです。

1 募集要項を確認	出願資格・出願方法・出願書類の確認
2 インターネット出願ページにアクセス	パソコン等により崇城大学インターネット出願ページにアクセス ※「インターネット出願」のページは入試サイト内からアクセスできます。（下記URL参照）
3 必要事項の入力・確認	入試制度・受験専攻等の選択、個人情報等の入力 ※出願内容の確認。入力内容に誤りがないか確認をしてください。出願登録完了後の入力内容の変更はできません。
4 入学検定料の支払	3 で選択した支払い方法にて出願期間内に検定料を支払う ※入学検定料と別に、WEB出願システムサービス利用料（1,000円）が必要です。 3 の入力完了後に入金いただけます。
5 顔写真データのアップロード	スマートフォンなどで撮影した証明写真を登録 ※直近3か月以内に撮影したものを準備してください。 写真サイズは100KB以上5MB以下、データ形式はJPEG/PNGのいずれかです。
6 J-BridgeSystemを使用して出願書類を提出	出願資格に関わる出身高校の卒業（見込）証明書のデータ（卒業見込者は出願時の3か月以内）、当該国における出身高校の成績証明書のデータ、日本語学校・留学生別科等の出席状況証明書および成績証明書のデータ（日本国内在住者のみ）、日本留学試験（EJU）受験票のデータ、日本語能力試験（JLPT）の成績証明書のデータ（発行日より1年以内のものに限る）、住民票のデータ（日本国内在住者のみ）（出願時の3か月以内）、パスポートのデータ ※要項内の出願書類を御確認の上、必要書類をJ-BridgeSystemにて提出してください。 ※上記の出願書類は、すべてPDFファイルもしくは写真データにて提出してください。
7 受験票発行通知メールの受信＊	出願時に登録したメールアドレスをチェック ※受験票公開日時に「受験票発行通知メール」を送信します。 ＊ 7 の受験票発行通知メールが受信されない場合 受験票公開日時以降、メールが受信されない場合は、下記の受験票についての（2）【印刷の手順】に沿って、「申し込み一覧」ページをご確認ください。確認した結果、受験票がダウンロードできない際は、入試課までご連絡ください。
8 受験票のダウンロード	A4サイズで印刷 ※出願した専攻、氏名などに誤りがないか必ず確認してください。

受験票について

（1）受験票公開日時に、出願登録したメールアドレス宛に「受験票発行通知メール」を送信します。
早期に出願された場合でも、受験票を印刷できるまでお待ちいただくことになります。

（2）受験票公開日時以降、各自でダウンロードし、必ず印刷（A4サイズ）をしてください。
受験票の印刷ができない場合は、入試課（096-326-6810）までご連絡ください。

【印刷の手順】

ページ下部記載の「インターネット出願ページ」→「申込確認」にログイン→氏名（フリガナ）・生年月日・出願番号・セキュリティコードを入力→「申し込み一覧」より「受験票の印刷」を選択→ダウンロード・印刷（A4サイズ）

受験票の印刷方法についての詳細は、インターネット出願ページ内の「出願方法」よりご確認ください

（3）受験票のダウンロード完了次第、出願した専攻、氏名等に誤りがないか必ず確認をしてください。

（4）受験票は印刷し、試験日当日に必ず持参してください。入学手続きが完了するまで大切に保管してください。

《インターネット出願の操作に関するお問い合わせ先》

志願受付操作サポート窓口 TEL:0120-752-257

※各出願期間内の9:00～20:00

《インターネット出願のページはこちら》

<http://www.guide.52school.com/guidance/net-sojo-u/>



2. スケジュール・募集人数・試験会場 等

【前期日程】

出願期間	10/15(木)～ 10/23(金)	受験票公開日時	10/28(水) 15時	試験日	11/14(土)	合格発表日	12/1(火)	入学手続 締切日	一次▶ 1/13(水) 二次▶ 2/9(火)
------	-----------------------	---------	--------------	-----	----------	-------	---------	-------------	---------------------------

募集人数・試験会場・出願期間・試験日（時間割）・合格発表日

学 部	学 科	募集 人数	試験 会場	出願期間	受験票公開 日時	試験日(時間割)	合格発表日			
工学部	機械工学科	全 学 科 ／ 若 干 名	熊 本 会 場	2026年 10月15日(木) ～ 10月23日(金)	10月28日(水) 15時	2026年11月14日(土)	2026年 12月1日(火)			
	ナノサイエンス学科					12:40～ 受験上の注意 13:00～14:00 科目試験(数学)				
	建築学科					14:20～14:50 小論文				
	宇宙航空システム工学科 (宇宙航空システム専攻)					15:10～ 面接				
情報学部	情報学科									2026年11月14日(土)
生物生命 学部	生物生命学科									12:40～ 受験上の注意 13:00～15:00 鉛筆デッサン
芸術学部	美術学科 日本画／洋画／ アート・イラストレーション／ 3Dアート									15:20～15:50 小論文
	デザイン学科									16:10～ 面接

【後期日程】

出願期間	1/7(木)～ 1/15(金)	受験票公開日時	2/1(月) 15時	試験日	2/7(日)	合格発表日	2/22(月)	入学手続 締切日	一次▶ 3/4(木) 二次▶ 3/24(水)
------	--------------------	---------	------------	-----	--------	-------	---------	-------------	---------------------------

募集人数・試験会場・出願期間・試験日（時間割）・合格発表日

学 部	学 科	募集 人数	試験 会場	出願期間	受験票公開 日時	試験日(時間割)	合格発表日			
工学部	機械工学科	全 学 科 ／ 若 干 名	熊 本 会 場	2027年 1月7日(木) ～ 1月15日(金)	2月1日(月) 15時	2027年2月7日(日)	2027年 2月22日(月)			
	ナノサイエンス学科					12:40～ 受験上の注意 13:00～14:00 科目試験(数学)				
	建築学科					14:20～14:50 小論文				
	宇宙航空システム工学科 (宇宙航空システム専攻)					15:10～ 面接				
情報学部	情報学科									2027年2月7日(日)
生物生命 学部	生物生命学科									12:40～ 受験上の注意 13:00～15:00 鉛筆デッサン
芸術学部	美術学科 日本画／洋画／ アート・イラストレーション／ 3Dアート									15:20～15:50 小論文
	デザイン学科									16:10～ 面接

【試験会場】

会 場 名	場 所	住 所	電話番号
熊本会場※	崇城大学	熊本市西区池田4-22-1	096-326-6810

※熊本会場は、工学部・情報学部・生物生命学部キャンパスで実施します。芸術学部キャンパスでは実施しませんので、お間違えないようご注意ください。

※試験会場の地図、アクセスについては裏表紙をご確認ください。

3. 出願資格

- 前期日程については、「日本国外居住者」、「日本国内居住者」いずれも出願できます。後期日程については、「日本国内居住者」のみ出願できます。

(在留資格「短期滞在」で日本に滞在している者は「日本国内居住者」とは認めません。)

- 原則として、入学年度の4月1日時点で「留学」の在留資格を持ち、日本にいたることが必要です。

上記2点を踏まえた上で、次の①～⑤の全ての要件を満たす者

- ① 外国籍を有する者。
- ② 次の(a)～(c)いずれかに該当する者。
 - (a) 日本における12年間の学校教育に相当する教育課程を修了（もしくは2027年3月31日までに修了見込み）し、そのうち8年以上を外国の学校において修学した者。
※日本国籍を有しない方であっても、日本の高等学校等を卒業（見込み）の方は、「外国人留学生選抜」への出願はできません。
 - (b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した（もしくは2027年3月31日までに修了見込み）者。
 - (c) 国際バカロレア資格、アビドゥア資格またはバカロレア資格を有する者。
- ③ 本学の学生として「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得できる者。
- ④ 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」のうち、各学部が指定する科目を受験する者又は、受験した者。(EJUについて：13ページ参照)
- ⑤ 公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験N2レベル相当以上の者もしくは「日本語教育の参照枠」におけるB2相当以上の証明書を提出できる者。

4. 出願手続

(1) 出願期間

前期日程	2026年10月15日（木）～10月23日（金）
後期日程	2027年 1月 7日（木）～ 1月15日（金）

(2) 出願書類

※下記の出願書類を準備し、必要事項を記入の上、インターネット出願の「申込確認」ページ上から「J-Bridge System」を利用して登録してください。(詳細はP8を参照ください。)

- ① 出願資格に関わる出身高校の卒業（見込み）証明書
- ② 当該国における出身高校の成績証明書
- ③ 日本語学校・留学生別科等の出席状況・証明書および成績証明書【日本国内在住者のみ】
- ④ 日本留学試験（EJU）受験票
- ⑤ 日本語能力試験（JLPT）の成績証明書
- ⑥ 住民票（日本国内在住者のみ）
- ⑦ パスポート

(3) 入学検定料 30,000円

- 1) 入学検定料と別に、インターネット出願システムサービス利用料（1,000円）が必要です。
- 2) 入学検定料は入学検定料払込期間（出願期間最終日の18時まで）に納入してください。
- 3) 一度納入した入学検定料は、原則として返還請求には応じられません。ただし、**出願締切日までに以下①～③の事由により申し出があった場合に限り入学検定料（インターネット出願サービス利用料を除く）を返還します。**
 - ①受験辞退の申し出があった場合
 - ②出願資格がなかった場合
 - ③納入すべき入学検定料を多く納入した場合

(4) 出願の流れ

① インターネット出願

出願期間（前期日程）：2026年10月15日（木）9:00～10月23日（金）18:00

出願期間（後期日程）：2027年1月7日（木）9:00～1月15日（金）18:00

出願書類：P12を参照

② 受験票の印刷

受験票公開日時に、出願登録したメールアドレス宛に、「受験票発行通知メール」を送信します。インターネット出願の「申込確認」ページより**各自でダウンロードし、必ず印刷（A4サイズ）**してください（P8の受験票について参照）。

③ 試験日

（前期日程）：2026年11月14日（土）

（後期日程）：2027年2月7日（日）

④ 合格発表

（前期日程）：2026年12月1日（火）13時

（後期日程）：2027年2月22日（月）13時

(5) 出願に際しての留意事項

出願書類受理後、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還いたしません。

- ① 検定料を払い込んだが出願書類を提出しなかった、または出願が受理されなかった場合。
- ② 出願締切日の15時までに受験辞退の申し出があった場合。
- ③ 出願資格がなかった場合。
- ④ 納入すべき入学検定料を多く納入した場合。

※一度提出した出願書類は理由の如何にかかわらず返還いたしません。

●出願書類

① 出願資格に関わる出身高等学校の卒業（見込み）証明書

- ・ 原本（卒業もしくは在籍している学校が発行し、証明した文書）を提出してください。原本を提出できない者は、Certified True Copy※ を提出してください。
 - ・ 氏名・生年月日・入学年月・卒業年月が記載されていることを必須とします。入学年月・卒業年月がいずれの証明書にも記載されていない場合は、在学期間が分かる証明書（例：在学期間証明書等）を提出してください。
 - ・ 卒業見込者は出願時の3ヵ月以内、既卒者は卒業後に発行されたものを提出してください。
 - ・ 卒業証明書がない場合は、卒業証書の Certified True Copy※ を提出してください。
 - ・ 最終出身学校が大学・短期大学・専門学校等の場合でも、必ず高等学校のものを提出してください。
 - ・ 日本語、英語以外の言語の場合、日本語または英語の翻訳文書をつけて提出してください。
- * 公的機関や日本語学校で作成されたものを提出してください。受験者本人による翻訳文書は受付出来ません。

② 当該国における出身高等学校の成績証明書

- ・ 原本（卒業もしくは在籍している学校が発行し、証明した文書）を提出してください。原本を提出できない者は、Certified True Copy※ を提出してください。
 - ・ 氏名・生年月日・入学年月・卒業年月・出身高等学校在学中の全期間学年毎の成績が記載されていることを必須とします。
 - ・ 最終出身学校が大学・短期大学・専門学校等の場合でも、必ず高等学校のものを提出してください。
 - ・ 日本語、英語以外の言語の場合、日本語または英語の翻訳文書をつけて提出してください。
- * 公的機関や日本語学校で作成されたものを提出してください。受験者本人による翻訳文書は受付出来ません。

③ 日本語学校・留学生別科等の出席状況証明書および成績証明書【日本国内在住者のみ】

- ・ 現在在籍している（直近に在籍していた）日本語学校、留学生別科等の出席状況証明書および成績証明書（出願時の2週間以内に発行されたもの）を提出してください。
- ・ 出願時に、日本において大学に在籍している者は、所属大学の在学証明書（出願時の2週間以内に発行されたもの）を提出してください。
- ・ 証明書の氏名・生年月日は、パスポートの記載と同じものを提出してください。

※Certified True Copy：原本から正しく複製されたものであることを、卒業もしくは在籍している高校又は大使館・公証処等の公的機関が証明したコピー。日本語学校は公的機関とは認められません。

④ 日本留学試験（EJU）受験票〔A4サイズの下紙にコピーして提出〕

前期日程：2026年度（令和8年度）日本留学試験（第1回）の受験票

後期日程：2026年度（令和8年度）日本留学試験（第1回）の受験票

または2026年度（令和8年度）日本留学試験（第2回）の受験票

※日本留学試験（EJU）の受験科目について

〔全学部共通〕日本語の受験を必須とします。

〔工学部・情報学部・生物生命学部〕

数学（コース1またはコース2）または理科いずれかの受験を必須とします。

⑤ 日本語能力試験（JLPT）成績証明書

日本語能力試験（JLPT）N2レベル以上の成績証明書

	日本語能力試験（JLPT）N2レベル以上の成績証明書	日本語能力試験（JLPT）N1の成績証明書
前期日程	2025年7月・12月、 2026年7月実施分のみ有効	2023年7月～2026年7月実施分のみ有効
後期日程	2025年7月・12月、 2026年7月実施分のみ有効	2023年7月～2026年7月実施分のみ有効

⑥ 住民票 【日本国内在住者のみ】

・出願時に有効な住民票を提出してください。

・住民票を提出する場合は、在留資格・在留期間・在留期間満了日の記載を含むもので、出願時の3ヵ月以内に発行されたものを提出してください。

※マイナンバーが記載された住民票は提出しないでください。

⑦ パスポート

・出願時に有効なパスポートの氏名・生年月日・パスポート番号・写真・有効期限のページをスマートフォン等で撮影した画像データを提出してください。また、提出される画像データについて、提出前に明るさは適当か、文字等は鮮明であるかを確認してください。

※ビザのページではありません。

・二重国籍者は両国のパスポートを提出してください。

5. 受験上の注意

試験前日

- ・試験会場を下見する場合は、会場の位置等の確認はできますが、試験会場内に入ることはできません。
- ・受験票に記載されている試験日、学科、氏名等の間違いがないか十分に確認した上で試験当日受験票を持参してください。

試験当日

- ・試験当日は、試験開始の25分前までに試験会場に到着し、指示をよく確かめて受験番号と同じ番号の席に着席してください。試験開始時刻20分前から、受験上の注意（説明）を行います。
- ・受験票は必ず携行してください。なお、受験票を忘れたり紛失した場合はただちに本学係員まで申し出てください。
- ・試験開始後、20分以内に試験室に入室できない場合は以後の受験はできません。
- ・試験当日は、公共交通機関の乱れ等に備え、時間に余裕を持って行動してください。なお、公共交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により、試験開始時刻に到着できない場合は、直ちに本学入試課（096-326-6810）まで電話連絡をし、指示を受けてください。
- ・筆記用具は必ず持参してください。芸術学部を受験の方は、鉛筆デッサン用具（鉛筆、消し具など）も持参してください。
- ・筆記用具等、机の上に置けるものについては以下の通りです。

受験票、鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、メガネ、ハンカチ、ティッシュ（袋から取り出したもの）、時計※

※時計に計算や翻訳、通信等の機能を持つものは使用できません。また、試験室には壁時計等設置していません。（大学からの貸し出しは行いません。）

- ・1科目でも受験をしなかった場合は受験放棄となります。
- ・携帯電話、スマートフォン等、電波を発するすべての電子機器は、試験室入室の際に電源を切り、カバン等にしまってください。また、時計として使用することはできませんので、時計は別途用意してください。
- ・受験会場で上履き、スリッパは必要ありません。

●受験上の配慮について

疾病・負傷や身体障がい等のために、受験上、特別な配慮を必要とする場合は、出願の前にまずはお電話にて入試課まで連絡してください。

また、出願後の不慮の事故や疾病等により受験時に配慮を必要とする場合も、入試課までお電話にて連絡してください。

なお、ご相談の内容は受験上の配慮について確認するものであり、可否判定とは一切関係ありません。入学後の修学において特別な配慮を必要とする場合も、出願検討段階のご相談で構いませんので、お早めにご連絡ください。

●学校保健安全法で出席の停止が認められている感染症に関する注意事項

試験当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ他）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。

上記により試験を欠席した場合、次の手続きを行うことで当該試験日の入学検定料を返還します。

①崇城大学入試課へ電話にてお知らせください。

②次の申請書類を提出してください。

- 入学検定料返金願 ※①の電話連絡後に記入例を送付します。
- 診断書（感染症名および加療期間が記載されているもの）

6. 選考方法

本学における試験、日本留学試験（EJU）の成績、出願書類から総合的に選考します。

学 部	試 験 内 容	配 点	時 間
工学部 情報学部 生物生命学部	科目試験（数学）	100点	60分
	小論文	100点	30分
	面接	－	15分程度
芸術学部	鉛筆デッサン※	100点	120分
	小論文	100点	30分
	面接	－	15分程度

※ デッサン道具（鉛筆、消しゴムなど）を持参してください

7. 合格発表

合格発表は、合格発表日の13時に次の①、②の方法で行います。

これらの方法以外では合否の発表を行いませんので、いずれかの方法で確認してください。

① 郵送による通知

受験者本人宛に郵送で合否結果を通知します。

お住まいの地域によっては、到着まで2～3日かかる場合もあります。

② 本学ホームページによる合否照会速報

本学ホームページおよび入試サイトから入学試験結果を速報として提供しています。

「合否照会速報」の利用時間は、**合格発表日の13時から2日後の17時まで**です。

最終的な合否結果については、必ず郵送による合否結果通知で確認してください。

なお、電話による合否の発表は行っておりませんので、ご了承ください。

【合格発表日】

前期日程	2026年12月1日（火）	後期日程	2027年2月22日（月）
------	---------------	------	---------------

8. 入学手続

合格者は、本学が送付する「入学手続要項」に従い、定められた期日までに入学手続を完了させてください。

入学手続完了とは①入学金、前期授業料等、委託徴収金の納入、②手続書類の提出のすべてが完了したことをいいます。定められた期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

① 入学金、前期授業料等、委託徴収金の納入（金額、期日等）

入学金※、前期授業料等、委託徴収金については下記の期限までに納入してください。

※一度納入した入学金はいかなる理由があってもお返しできませんのでご注意ください。

●委託徴収金

委託徴収金（初年度のみ）として、後援会費28,000円、学友会費20,000円、同窓会費20,000円が必要です。前期授業料等に合わせて納入してください。

●入学金、前期授業料等

【前期日程】

対象学部	納入金額	納入期日
工学部 情報学部 生物生命学部	入学金 220,000円	2027年1月13日（水）
	前期授業料 475,000円※	2027年2月9日（火）
	実習費等 150,000円	
芸術学部	入学金 220,000円	2027年1月13日（水）
	前期授業料 475,000円※	2027年2月9日（火）
	実習費等 200,000円	

【後期日程】

対象学部	納入金額	納入期日
工学部 情報学部 生物生命学部	入学金 220,000円	2027年3月4日（木）
	前期授業料 475,000円※	2027年3月24日（水）
	実習費等 150,000円	
芸術学部	入学金 220,000円	2027年3月4日（木）
	前期授業料 475,000円※	2027年3月24日（水）
	実習費等 200,000円	

授業料減免制度の対象となるのは、授業料のみです。（上表の「※」印）

授業料減免制度：17ページの「9.授業料減免制度について」をご確認ください。

② 手続書類の提出

2027年3月1日（月）～ 3月24日（水）までに手続き書類を提出してください。提出すべき書類の詳細は合格者に送付する「入学手続要項」をご確認ください。

9. 授業料減免制度について

本学には学業成績の優秀な私費外国人留学生に対し授業料を入学年次に50%、2年次以降は30%減免する制度があります。(実験実習費は減免の対象外です。)

授業料減免制度の利用を希望する方は申請が必要です。下記の表を確認して下さい。

なお、申請は年度ごとですので進級次には改めて申請が必要となります。

授業料減免制度を申請後、採用となった場合、減免した金額を16ページに記載されている納入期日までに納入してもらうことになりますので、必ず期限内に提出書類を提出してください。

なお、減免制度を申請した後に入学辞退をされる場合には、18ページ「10.入学辞退について」の指示に従って辞退の手続きを行ってください。

申請方法	下記の「提出書類(1)~(4)」を崇城大学国際交流センターに提出してください。以下に掲げる対象者の中から審査選考します。 注) 合格者のみ対象となります。合格発表後、提出期限内に提出してください。
対象者	次の各号を満たす者から選考する。 (1)本学に在籍し留学の在留資格を有する者 (2)国費外国人留学生制度実施要項（昭和29年3月31日文部大臣裁定）に定める国費外国人留学生及び外国政府の派遣する留学生以外の者 (3)経済的理由により修学が困難と認められる者 (日本国内の経費支弁者の年収が500万円未満である者、または仕送り金 ^(※) が月額平均90,000円以下である者。また、国費外国人留学生制度実施要項（昭和29年3月31日文部大臣裁定）に定める国費外国人留学生年間給与額を超える奨学金を受給していない者。） ※仕送り金：日本国内外からの仕送りが対象
審査基準	公益財団法人日本国際教育支援協会および独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験において、『N1』レベルに合格し、その証明ができる者。 ※2年次以降については、「入学から当該年度前期までの通算GPAが、原則として3.0以上の者」または「本学の国際交流に著しく貢献した者」とする。
提出書類	(1)私費外国人留学生授業料減免願（本要項に同封されています）※注 (2)パスポートのコピー (3)在留カードのコピー（両面） (4)日本国内の経費支弁者の直近1年間の所得証明書（経費支弁者が日本国内にいる場合のみ） (5)日本語能力試験（JLPT）成績証明書 ※出願書類⑤（参照P10）として提出された証明書を本審査にも使用しますので、同証明書の再提出は不要です。 ※注) 入学手続要項にも同封しますが、 合格発表後提出期限内に提出できるよう、早めに準備してください。
提出期限	●前期日程合格者：2026年12月18日（金）正午 必着 ●後期日程合格者：2027年2月25日（木）正午 必着
ご相談先 ご提出先	授業料減免制度についてご質問等ある方は下記までお問合せください。 崇城大学 国際交流センター 郵便番号：860-0082 住 所：熊本市西区池田4丁目22番1号 T E L：096-326-3178（直通） F A X：096-326-3574 E-mail：kokusai@ofc.sojo-u.ac.jp

10. 入学辞退について

入学手続完了後に入学辞退をする場合は、「入学辞退の届」を提出してください。入学辞退をされる場合は、まずは入試課へお問い合わせください。

2027年3月31日（水）（必着）までに提出された場合のみ、入学金を除く諸納入金を返還いたします。

11. 年間学納金（2027年度入学者向け）

●工学部・情報学部・生物生命学部（1～4年次）

項目 \ 期別	前期分	後期分	計
授業料	475,000円	475,000円	950,000円
実習費等	150,000円	150,000円	300,000円
計	625,000円	625,000円	1,250,000円

●入学年度後期分は9月初旬より9月30日までに納入して頂きます。

●入学年度以降は前期分を4月初旬より4月30日まで、後期分を9月初旬より9月30日までに納入して頂きます。

※上記の金額は授業料減免制度適用前の金額です。

●芸術学部（1～4年次）

項目 \ 期別	前期分	後期分	計
授業料	475,000円	475,000円	950,000円
実習費等	200,000円	200,000円	400,000円
計	675,000円	675,000円	1,350,000円

●入学年度後期分は9月初旬より9月30日までに納入して頂きます。

●入学年度以降は前期分を4月初旬より4月30日まで、後期分を9月初旬より9月30日までに納入して頂きます。

※上記の金額は授業料減免制度適用前の金額です。

崇城大学私費外国人留学生授業料減免願

※授業料減免は合格者のみ対象となります。

合格発表後、速やかに提出できるよう早めの準備をお願いします。

※ 年 月 日受付

フリガナ 氏 名					写真貼付欄 1. 上半身・正面・脱帽 の最近3ヵ月以内に 撮影したもの 2. 縦4cm×横3cmのワ クなしカラーのもの 3. 写真の裏面に氏名、 学科名、生年月日を 記入			
Name (英字明記)	Family Name		Given Name					
生年月日	年	月	日	性別 Sex			男 M	女 F
国 籍								
在留カード番号								
現住所 TEL E-mail	〒 TEL () — E-mail							
現在の所属状況	学校名							
今後の所属(予定)	学部・大学院			学科・専攻 入学予定				
氏名 (家族全員) *必ず記入すること	続柄	住 所			電 話 *国番号から記入			
入学後の緊急連絡先 *必ず記入すること *日本在住の方 友人も可 *現在所属する学校の 教員以外	氏 名	続柄	住 所		電 話			
学 歴	年	月	日	高等学校卒業				
	年	月	日	入学				
	年	月	日	いずれかに○ 卒業・卒業見込み				
職 歴	年	月	日					
	年	月	日					
日本滞在歴	年	月	日	入国				
	年	月	日					
	年	月	日					
	年	月	日					

- (注) 1. 黒のボールペンで記入のこと。
2. ※のついた欄は記入しないこと。(本学で記入します)
3. 該当するものを○でかこむこと。
4. 家族、入学後の緊急連絡先は正確に記入すること。

滞在費 支弁方法 (月平均)	収入	・ 本人 _____万円 (入学後のアルバイト予定も含む)				
		・ 在日経費支弁者 _____万円				
学納金 支弁方法 (1学期分)	収入	・ 在日経費支弁者 _____万円				
		・ 在日経費支弁者 _____万円				
		・ 奨学金 () _____万円 (入学後に受給が確実なもの)				
		・ その他 () _____万円				
		計 _____万円				
経費支弁者 ※全て本人が負担 している場合以外 に記入してくださ い。	続柄		氏名			
	住所				TEL	
	職業		勤務先名称		勤務先TEL	
	年収 _____円					
資格外活動 (アルバイト)	☐ 1. 現在している ☐ 2. 過去していた ☐ 3. したことがない ※1または2の人は、以下に記入して下さい。アルバイトを複数行っている人は、最も収入の多いアルバイトについて記入して下さい。 (2の人は、最も近い過去にしていたアルバイトについて記入して下さい)					
	勤 務 先 名 称				業 務 内 容	
	住所				TEL	
	週間勤務時間	_____時間	時給	_____円/時間	月額給与平均	_____万円

授業料減免を希望する理由

本学における国際交流活動の予定 (2～3行程度)

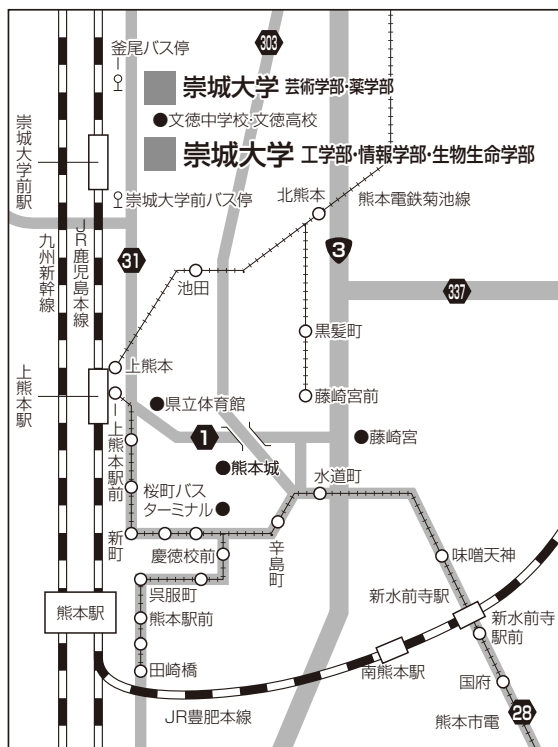
* 全て、正確に、必ず記入して下さい。全て記入されていない場合は受付ません。

* 虚偽の記載があることが判明した場合、授業料減免は認められません (取消されます) ので、注意して下さい。

* 在籍管理以外の用途には使用しません。

試 験 会 場

本学 (崇城大学)



ACCESS



●桜町バスターミナル20番のりばより乗車
「崇城大学前」下車（所要時間約15分）



●ＪＲ 熊本駅より鹿児島本線
「崇城大学前」駅下車（所要時間約6分）



●九州自動車道 植木 I・C (所要時間約25分)
●九州自動車道 益城熊本空港 I・C (所要時間約30分)

崇城大学

〒860-0082 熊本市西区池田4丁目22番1号

お気軽にご相談下さい。

ご相談窓口・入試課

TEL 096-326-6810 (直通)

FAX 096-326-6801

mail : nyushi@ofc.sojo-u.ac.jp

ホームページアドレス

<https://www.sojo-u.ac.jp>